

## 普及現地情報

発信年月日：令和元年（2019年）7月25日  
所属名：甲賀農産普及課  
番号：C19018  
部門分類：130（工芸・特用作物）  
発信者名：竹若、濱谷

### 草津市の小学6年生が茶の手摘み～淹れ方を体験

6月17、18日、草津市立渋川小学校6年生の約80名が、校外学習で茶業指導所を訪れました。当日は茶業会議所が中心となって受入れを行い、児童らは、茶の摘採から、製造、ほうじ茶加工、茶の淹れ方等を体験学習しました。

当課は、主に茶の手摘みと淹れ方について指導しました。

児童たちは、茶業指導所の茶園で一芯二葉での手摘み体験やせん枝作業の見学などを行った後、製茶工場を見学し、茶の摘採から製造に至る一連の流れについて説明を聞きました。児童からは、枝を刈り落とすせん枝作業の見学では、「葉っぱがなくなるほど刈り取っても、元通りになるのがすごい。」などの感想が出ました。

また、ほうじ茶製造体験では、陶板とガスコンロを用いて緑茶を30分程度加熱してほうじ茶を作る過程を実習しました。最後に本県の茶の生産状況、歴史、効能等についての説明の後、実習で作ったほうじ茶と特上煎茶の淹れ方について実習しました。児童からは、「緑茶がだんだんほうじ茶らしくなっていくのは楽しい。家でも作ってみたい。」「今回飲んだ煎茶は、今まで飲んだお茶の中で一番おいしかった。」などの感想が出て、茶に関する知識や関心が大いに深まった一日になったようでした。

当課は、今後も関係機関とともに、甲賀の伝統的な産業である茶生産についての知識と興味を深めるための体験学習の取組に対して協力していきます。



一芯二葉の手摘み体験



陶板によるほうじ茶製造体験